

株主の皆様へのお知らせ

第60期定時株主総会 決議ご通知

第60期定時株主総会において、下記のとおり報告並びに決議されました。

記

- 報告事項** 第60期(自2021年9月1日 至2022年8月31日)事業報告及び計算書類の内容報告の件
本件は、上記の内容を報告いたしました。
- 決議事項** **第1号議案 剰余金の処分の件**
本件は、原案どおり承認可決されました。期末配当金は、1株につき14円と決定いたしました。
- 第2号議案 定款一部変更の件**
本件は、原案どおり承認可決され、株主総会資料の電子提供制度導入に伴い、定款を変更いたしました。
- 第3号議案 取締役(監査等委員である取締役を除く。)5名選任の件**
本件は、原案どおり承認可決され、中澤裕二、荒川忠士、紫藤電二、久保田一史の4氏が再任され、新たに秋保徹氏が選任され、それぞれ就任いたしました。
- 第4号議案 監査等委員である取締役1名選任の件**
本件は、原案どおり承認可決され、高井章光氏が選任され、就任いたしました。
- 第5号議案 補欠の監査等委員である取締役1名選任の件**
本件は、原案どおり承認可決され、山宮慎一郎氏が選任されました。

以上

配当金のお支払いについて

第60期期末配当金は、同封の「配当金領収証」により、最寄りのゆうちょ銀行または郵便局の貯金窓口において取扱期間内(2022年11月17日から2022年12月30日まで)にお受け取りください。

また、銀行預金口座へ振り込みご指定の株主のみなさまには、「配当金計算書」及び「お振込先について」を同封いたしましたので、ご確認ください。

株主優待情報

コジマの株主様お買物優待券が「ビックカメラ」、「ソフマップ」の店舗でもご利用いただけます。

合計1,000円(税込み)以上のお買上(特定商品を除く)で、お買上金額までご利用いただけます。

ご優待内容

株主優待制度	所有株式数・保有期間	贈呈枚数
所有株式数に応じた株主優待	100株以上	1,000円券× 1枚
	500株以上	1,000円券× 3枚
	1,000株以上	1,000円券× 5枚
	3,000株以上	1,000円券×15枚
	5,000株以上	1,000円券×20枚

保有期間に応じた株主優待	1年以上2年未満継続保有(100株以上) 半期ベースの株主名簿に同一株主番号で連続3回または4回の記録	1,000円券× 1枚
	2年以上継続保有(100株以上) 半期ベースの株主名簿に同一株主番号で連続5回以上の記録	1,000円券× 2枚

株主メモ

証券コード	7513
事業年度	毎年9月1日～翌年8月31日
剰余金の配当基準日	8月31日(中間配当を行う場合は、取締役会の決議により、2月末日現在の株主に対し、お支払いいたします。)
定時株主総会	毎年11月
株式の売買単位	100株
株主名簿管理人および特別口座管理機関	東京都千代田区丸の内一丁目3番3号 みずほ信託銀行株式会社
公告方法	電子公告により当社ホームページにて掲載します。 (https://www.kojima.net/corporation/ir/public.htm) ただし、やむを得ない事由によって、電子公告による公告をすることができない場合には、日本経済新聞に掲載して行います。



栃木県宇都宮市星が丘二丁目1番8号

株主様限定クーポン



株主優待制度について	毎年8月31日現在の保有株式に応じて、株主様お買物優待券を年1回、11月に贈呈いたします。
長期保有優待制度について	通常の株主優待制度に加えて、保有期間に応じて、株主様お買物優待券を追加贈呈いたします。
有効期限	発行翌年の11月30日まで

*インターネット通販でのご利用方法の詳細は、ご利用の通販サイトでご確認ください。

株式に関する住所変更等のお届出およびご照会について

	証券会社に口座をお持ちの場合	特別口座の場合
郵便物送付先		〒168-8507 東京都杉並区和泉2-8-4 みずほ信託銀行株式会社 証券代行部
電話お問い合わせ先	お取引の証券会社になります。	0120-288-324(フリーダイヤル)
お取扱店		みずほ信託銀行株式会社 本店および全国各支店
ご注意	未払配当金の支払い、支払明細発行については、右の[特別口座の場合]の郵便物送付先・電話お問い合わせ先・お取扱店をご利用ください。	電子化前に名義書換を失念して、お手元に他人名義の株券がある場合は至急ご連絡ください。

株主総会資料の電子提供制度(書面交付請求)についてのお問い合わせ

「お取引の証券会社」または下記「みずほ信託銀行」までお問い合わせ願います。
みずほ信託銀行 証券代行部
ホームページ <https://www.mizuho-tb.co.jp/daikou/index.html>
フリーダイヤル 0120-288-324(土・日・祝日を除く 9:00~17:00)
電子提供制度専用ダイヤル 0120-524-324(土・日・祝日を除く 9:00~17:00)



環境に配慮したFSC®認証紙と植物油インキを使用しています。

証券コード:7513



BUSINESS REPORT

第60期 報告書 2022年8月期(2021.9.1-2022.8.31)

NEWS&TOPICS

- 「くらし応援」地域に愛されるコジマ
- 住設事業の強化
- 従業員エンゲージメントの向上
- サステナビリティ経営の推進

より詳細なIR情報はWebをご覧ください。 <https://www.kojima.net/corporation/>

コジマIR情報

検索

代表取締役社長
中澤 裕二

株主の皆様へ

株主の皆様におかれましては、ますますのご清栄のこととお慶び申し上げます。また、平素より格別のご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。

▶お客様の「くらし応援」企業として

当社は、「家電を通じて笑顔あふれる 明るく暖かいみらいをつくるくらし応援企業であること」をパーパスと定め、「お客様のくらしを「より快適に」「より便利に」「より楽しく」します。

くらし応援コジマをビジョンに掲げ、ビックカメラとの連携による相乗効果を最大限に発揮し、企業価値の向上に取り組んでおります。

2022年8月期(2021年9月1日～2022年8月31日)につきましては、ウクライナ情勢等の地政学的なリスクや、中国でのロックダウンによる商品供給の停止、数十年ぶりの円安による物価高騰、新型コロナウイルス感染症の第7波による感染者数増加など、様々な問題に直面した1年でした。

このような状況の中、当社は、引き続き感染防止対策やワクチンの接種接種などを実施しながら、お客様の住まいに近く、くらし関連の不可欠な商品・サービスを提供し、地域のお客様の「必要」にお役に立てるよう、店舗運営やサービスの推進に取

り組んでまいりました。

▶2022年8月期の業績

2022年8月期につきましては、「集客力」の強化にこだわり、地元企業様や地方自治体、地元スポーツチームなどと連携した地域密着のイベント開催に加えて、店頭での青果販売「コジマの朝イチ」などの新たな形のイベントに取り組んでまいりました。さらに家電製品以外の取り扱い商品の拡充を引き続き進めたほか、女性メンバーならではの目線で行う実演や提案販売など、お客様に商品の使用や所有で得られる喜びや満足感が伝わる、魅力ある売場づくりや接客にも努めてまいりました。また、住設事業におきましては、太陽光発電と蓄電池のセット販売など、環境に優しく、安心にもつながる商品の販売を推進してまいりました。加えてスクラップ&ビルドの推進による売上高の増加影響があったものの、当期の期首から適用している「収益認識に関する会計基準」の影響もあったことから、売上高は2,793億74百万円(前年同期は2,975億35百万円)となりました。

利益面におきましては、継続してインターネット通販の売上総利益率向上に努め、大型白物家電商品を中心に単価アップの販売強化を推進したことにより、売上総利益が増加したことに加えて、経

費全体のコントロールにも努めたことから、営業利益は81億7百万円(前年同期は88億61百万円)、経常利益は85億25百万円(前年同期は92億44百万円)、当期純利益は57億61百万円(前年同期は63億2百万円)と、大きく利益を伸ばした2021年8月期には若干届きませんでした。引き続き高い水準で着地することができました。

▶期末配当

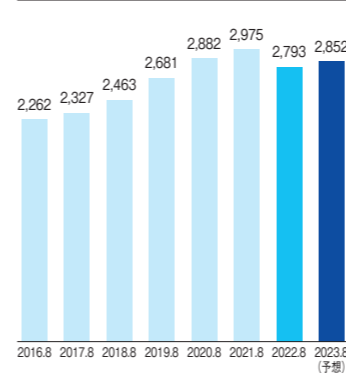
当社は、株主の皆様に対する収益性、会社の今後の収益予想、企業基盤の強化等を十分考慮し、業績に裏付けられた成果の配分を行うことを基本方針としております。この基本方針のもと、2022年8月期の業績を勘案しまして、期末配当は当初の予想から4円増配し、1株当たり14円といたしました。

▶今後の取り組み

今後、5年後、10年後、さらに先を見据えた課題解決のための取り組みに、これまで以上に注力してまいります。引き続き、お客様の変わりゆくニーズや価値観にいち早く気付き、素早く対応し、「地域の皆様にも愛されるコジマ」を目指してまいります。株主の皆様には、今後とも一層のご支援ご協力を賜りますよう、お願い申し上げます。

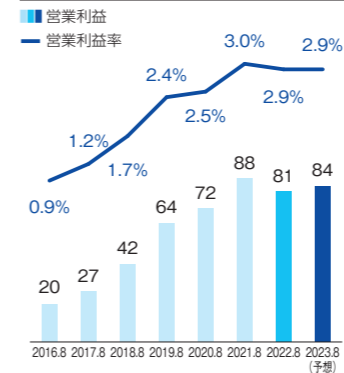
財務ハイライト

売上高(億円)



*2022年8月期から、「収益認識に関する会計基準」を適用した数値を記載しております。

営業利益(億円)／営業利益率



▶業績予想

2023年8月期につきましては、引き続き厳しい市場環境が続くと想定されることから、長期的な維持発展を実現すべく、短期的な「収益性」、中期的な「成長性」、超長期的な「社会性」の3つの観点に基づき、事業に努めてまいります。「収益性」としまして、店舗における接客力の強化や業務効率の改善に努めることで、「販売力の向上」を目指してまいります。また、「成長性」としまして、住設事業において、専任者を増員し、太陽光発電や蓄電池等の再生エネルギーを活用した商品の拡販などに努めてまいります。加えて、法人事業やEC事業の強化、各種店舗リニューアルを実施することから、売上高は2,852億円を見込んでおります。

利益面では、大型家電を中心とした高付加価値商品の販売強化に努め、売上総利益率の向上を図るとともに、広告宣伝費や販売促進費の効率的なコントロールにも努めることから、営業利益は84億円、経常利益は85億円、当期純利益は58億円を見込んでおります。

「暮らし応援」地域に愛されるコジマ

栃木県宇都宮市の駅前商業施設に「コジマ×ビックカメラ 宇都宮テラス店」をオープン!

宇都宮駅の東口に新たに開業した「Utsunomiya Terrace」にオープンいたしました。来年開業予定の「LRT」(次世代型路面電車システム)によりさらなるご来店が見込まれる店舗です。人・もの・情報が集まる駅直結型の店舗として、体験・体感を重視し、最新の家電をご紹介します。

当社の創業の地、宇都宮のランドマーク店舗として、楽しく快適で居心地良くお買い物いただける空間をご提供いたします。



開店日:
2022年8月26日
住所:
栃木県宇都宮市宮みらい1-1
Utsunomiya Terrace 4階

「コジマ×ビックカメラ 福島店」が震災被害から生まれ変わってリニューアルオープン!

2022年3月に発生しました「福島県沖地震」におきまして大きな被害を受け、約半年間休業しておりましたが、この度、店舗をフルリノベーションし、10月に新生リニューアルオープンいたしました。耐震補強などの安全に配慮した工事を施すだけでなく、店舗設備も充実させ、子育て世代のお客様にも快適にお買い物いただける店舗に生まれ変わっております。



お客様に快適な暮らしをご提案



女性メンバーならではの目線で行う実演や提案販売、商品展開に取り組み、家電製品を使うことで、毎日の暮らしが「より快適に、より便利に、より楽しく」なることが、お客様に伝わる売場づくりに取り組んでおります。

「子ども応援」地域密着イベントを開催



地域密着の「暮らし応援」企業として、プロスポーツチームと連携したお子様向けのイベントを開催。ご家族の方にはミラーレス一眼レフカメラを貸し出し、お子様の姿を撮影していただく体験会も実施しております。今後も「キッズドリームプロジェクト」として、子どもたちの夢や希望を育む「子ども応援」企画を実施してまいります。

従業員エンゲージメントの向上

健康経営の推進

社長がCWO(最高健康責任者)として、健康に関する課題の改善を目指す「健康経営の推進」に取り組んでおります。

「コジマウォーキングイベント」などの健康アクションプログラムを実施し、従業員が心身の健康づくりに主体的に取り組める環境を提供しております。



活躍できる人財の育成

若手社員の店長・管理職への積極的な登用や、育児・介護期における働きやすい環境の整備、定年再雇用制度の見直しなど、従業員のライフステージに合わせた活躍の場の拡大を図っております。また、女性従業員がやりがいを持って活躍できる環境整備を進め、6月には「えるぼし認定」(2段階目)を取得いたしました。



管理職者研修



えるぼし認定 (2段階目) を取得

住設事業の強化

再生エネルギーを活用した商品の販売推進

太陽光発電と蓄電池のセット販売や電気自動車(EV)用充電スタンドなど、再生可能エネルギーを活用した、節電だけでなく、環境にも優しく、安心につながる商品を拡充しております。また、専任担当者の増員や、他業種企業様と協力したイベントの実施などにより、販売を推進しております。



EV試乗イベント

外壁屋根塗装・修繕リフォームを拡販

中古住宅のリフォーム市場拡大に伴い、最も成長を期待できる分野として、外壁屋根の塗装や修繕リフォームの販売を全店舗にて拡販しております。60回無金利ローンや安心保証、アフターフォローなど、コジマの安心施工で最適な塗装・修繕リフォームをお客様にご提案いたします。



「スマートハウス/スマートホーム」提案を強化した店舗リニューアルを実施

太陽光発電や蓄電池、エコキュートなどにより、エネルギー消費量を最適にコントロールする「スマートハウス」や、インターネットと連動した「IoT家電」の活用により、快適で安心・便利なくらしを実現する「スマートホーム」のご提案を強化した売場リニューアルを実施し、今後拡大してまいります。

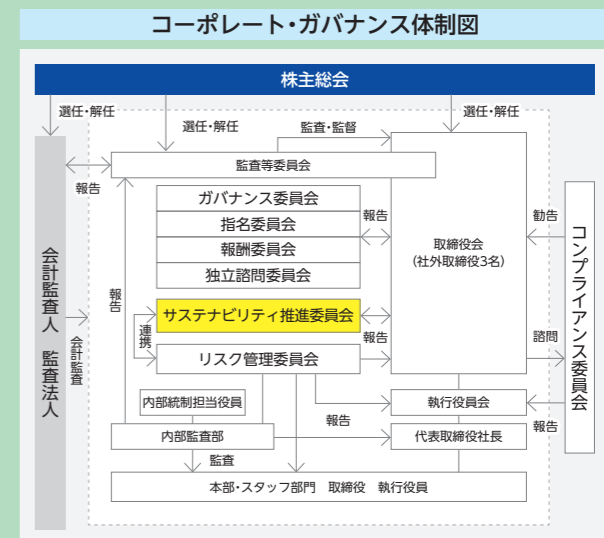


スマートハウス
...HEMS(家庭用エネルギー管理システム)により、ご家庭の設備や家電の消費エネルギーを最適化する住宅

スマートホーム
...家電とインターネットをつなぎ、スマートフォンなどでコントロールすることで、快適で便利なくらしを実現する住宅

サステナビリティ経営の推進

6つの優先課題(マテリアリティ)を特定



今年4月に公表しました「コジマSDGs宣言」において、6つの優先課題(マテリアリティ)を特定いたしました。マテリアリティに対する具体的な取り組みを策定し、実行していくことで、環境や社会へ貢献し、持続可能な企業成長を実現してまいります。

また8月には、取締役会の諮問機関として、「サステナビリティ推進委員会」を新設し、サステナビリティ経営の実践に向けた様々な取り組みなどの重要事項を、十分に検討・審議し、ガバナンス強化を図ってまいります。

TCFD提言への賛同を表明

気候変動問題がもたらすリスク等の把握やその対策に取り組むことを宣言するため、「気候関連財務情報開示タスクフォース(TCFD)」提言への賛同を表明いたしました。この賛同表明を通じて、脱炭素社会構築への貢献に努め、積極的な情報開示を進めるとともに、持続的な成長と企業価値の向上を目指してまいります。

